

大学・高専・専修学校学生意識調査

大学・高専・専修学校学生意識調査

1. 調査概要

(1) 調査の目的

松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第2次総合戦略の策定にあたり、市民がより暮らしやすいと実感できるようなまちになるよう、松江市の今後のまちづくりについて大学生・高専生・専修学校等の学生にニーズや意見を広く聞き、計画策定の基礎資料として活用することを目的に実施した。

(2) 調査対象

- ・島根大学（3回生・4回生）
- ・島根大学大学院（1回生・2回生）
- ・島根県立大学〈松江キャンパス〉（1回生・2回生）
- ・松江工業高等専門学校（本科4年生・5年生、専攻科1年生・2年生）
- ・大阪健康福祉短期大学〈松江キャンパス〉（1回生・2回生）
- ・松江栄養調理製菓専門学校（全学生）
- ・松江理容美容専門大学校（全学生）
- ・専門学校松江総合ビジネスカレッジ（全学生）
- ・松江総合医療専門学校（全学生）
- ・松江看護高等専修学校（全学生）
- ・島根県立松江高等看護学院（全学生）
- ・島根県歯科技術専門学校（全学生）
- ・山陰中央専門大学校（全学生）

(3) 調査方法

- ・各学校を通じて配布・回収
（島根大学・島根大学大学院は、各学部棟玄関に回収箱を設置して回収）

(4) 調査期間

- ・令和元年6月10日（月）～6月21日（金）

(5) 配布・回収状況

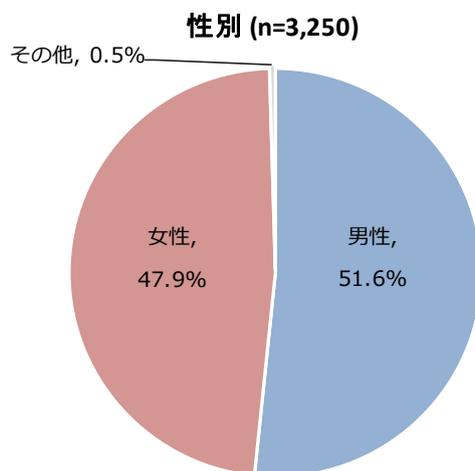
回収数	配布数	回収率
3,358	4,704	71.4%

(6) 調査内容

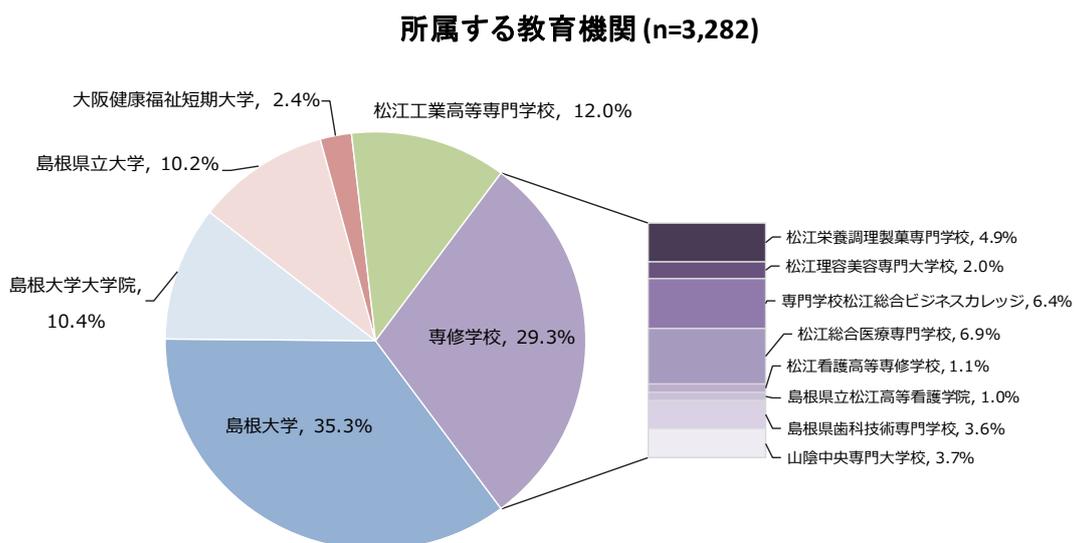
調査項目	調査内容
回答者の属性	<ul style="list-style-type: none">● 性別、所属教育機関、学年、出身地、兄妹・姉妹の有無
松江市に対する意識 行事等への参加経験等	<ul style="list-style-type: none">● 松江市に対する愛着心、愛着心を評価する際に考慮した点● 地域活動・地域行事への参加経験● 企業紹介イベントへの参加経験● 入学当時と比べた松江市に対する理解・魅力・関心の度合い● イベント等にサポートスタッフとして関与することへの関心
卒業後の進路・就職に 対する意向等	<ul style="list-style-type: none">● 卒業後の進路に対する意向● 松江市内で進学・就職したいと思う理由● 松江市外で進学・就職したいと思う理由● 松江市外に進学・就職後、いずれは松江に戻ってきたい人が想定する戻ってくる時期● 関心のある業種・職種● 仕事を選ぶ上で重視したいこと
結婚・子育てに関する 意識	<ul style="list-style-type: none">● 結婚に対する意識● 結婚をする気がない人の理由● 理想とする子どもの人数● 松江市は学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てているまちだと思えるか。
中核市の認知度	<ul style="list-style-type: none">● 松江市が中核市になったことの認知度
自由意見	<ul style="list-style-type: none">● 松江市のたからものだと思うもの(自慢できるものや大切にしたいもの)● 普段感じていることや行政への意見

2. 調査結果

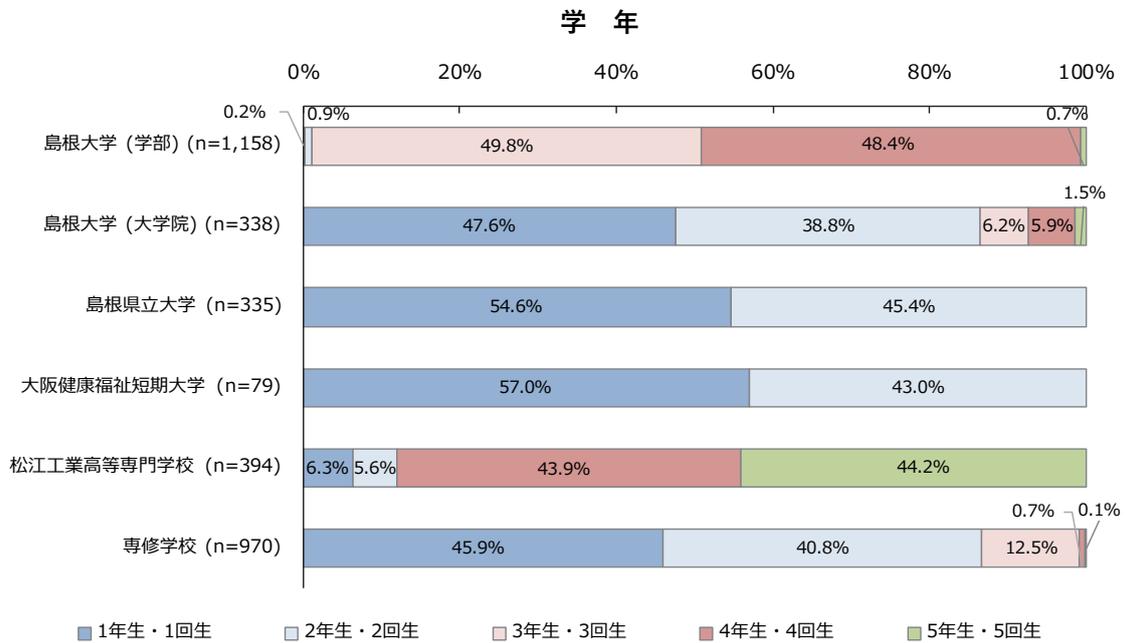
問1. 性別【単一回答】



問2. 所属する教育機関【単一回答】

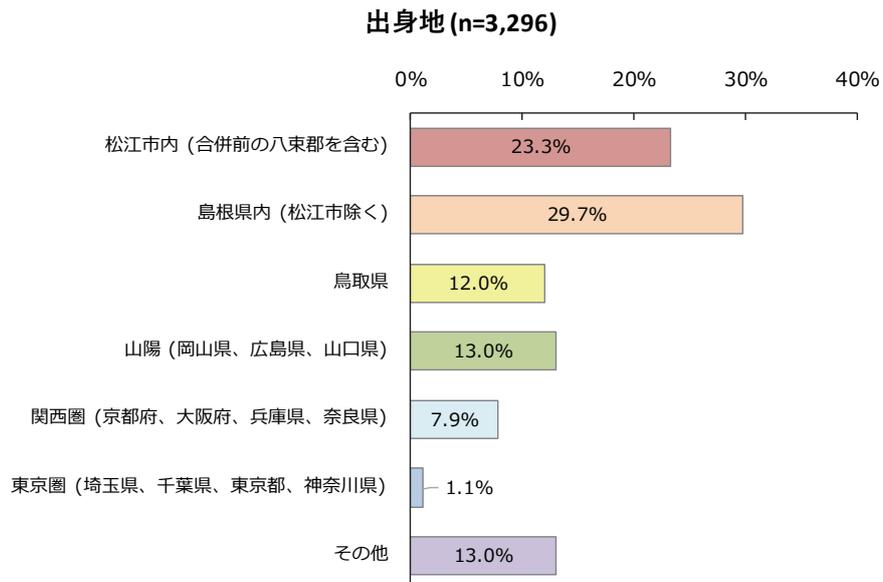


問3. 学年【単一回答】

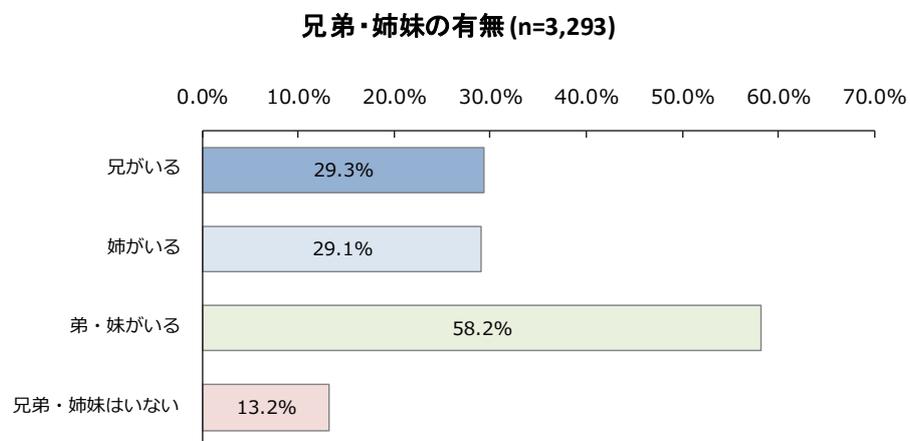


(注) 松江工業高等専門学校の1年生・1回生、2年生・2回生は専攻科の学生、3年生・3回生、4年生・4回生、5年生・5回生は本科の学生

問4. 出身地【単一回答】



問5. 兄弟・姉妹の有無【複数回答】



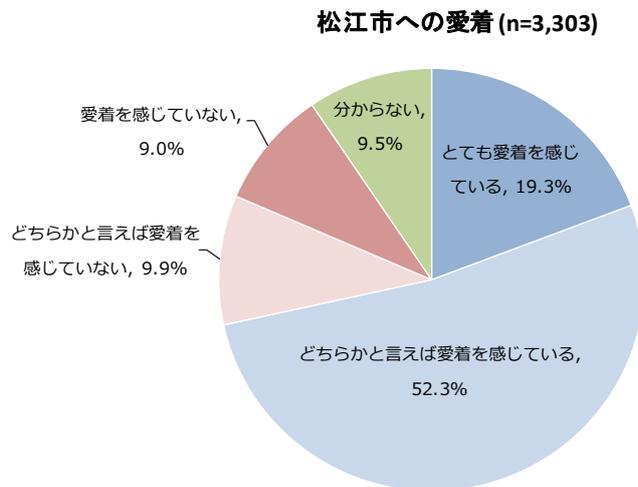
問6. 松江市に対する愛着の度合い【単一回答】

「とても愛着を感じている」と「どちらかと言えば愛着を感じている」を合わせると7割を超えており、松江市に対する愛着の度合いは高い。

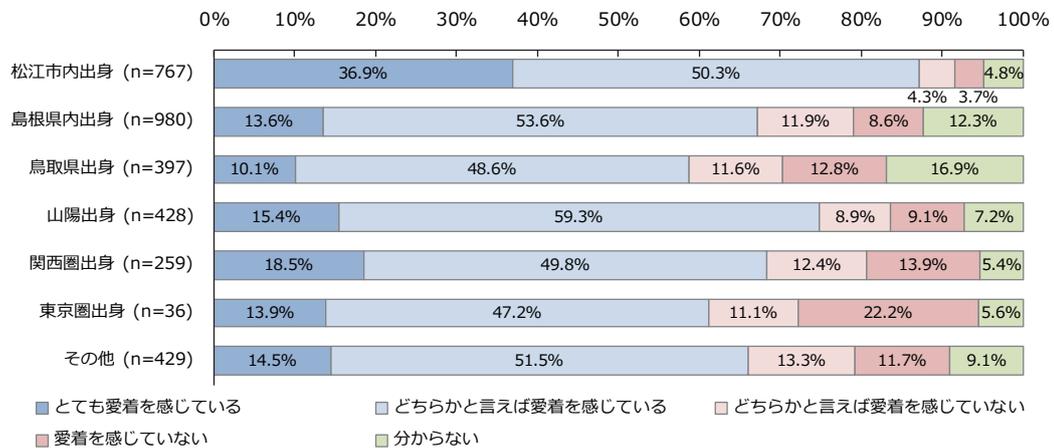
出身地別にみると、松江市内の出身者は他地域の出身者よりも愛着を感じている度合いが高い。

市民・高校生・中学生調査と比較すると、「とても愛着を感じている」の割合は最も低くなっている。

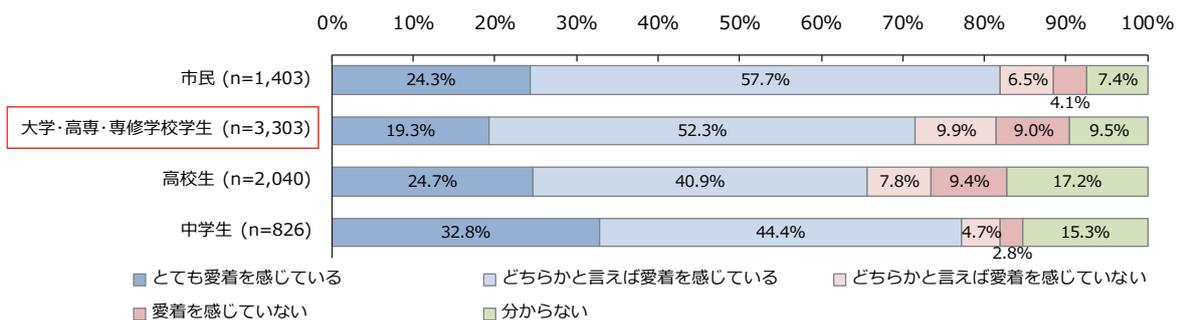
(単純集計)



(クロス集計)



(市民・高校生・中学生調査との比較)

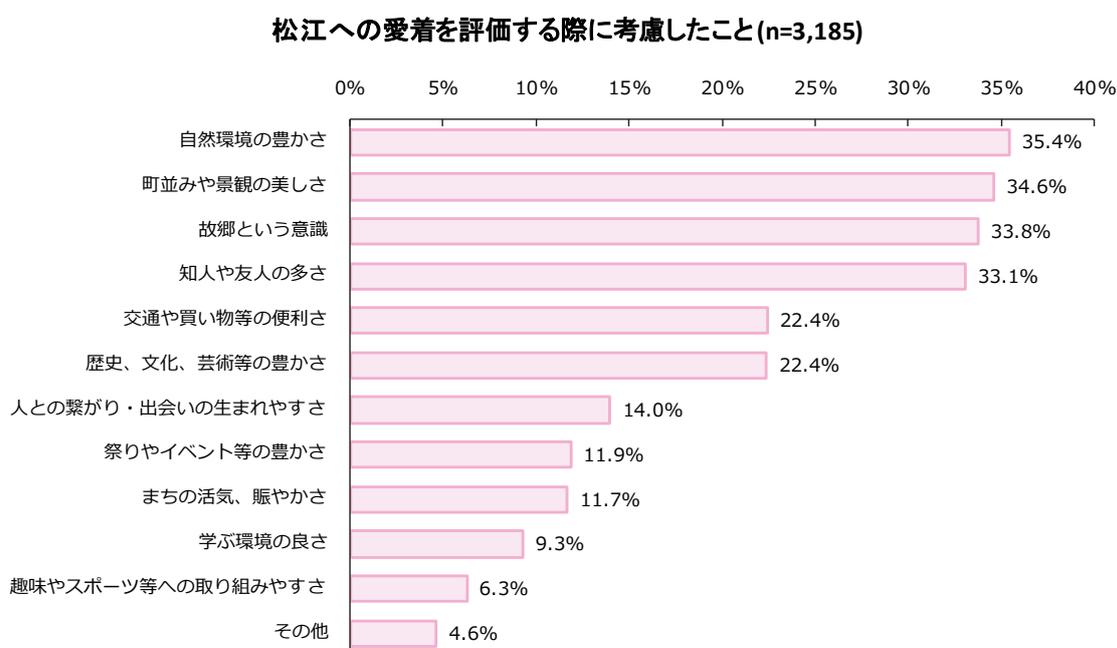


問7. 愛着を評価する際に考慮したこと【複数回答（3つまで）】

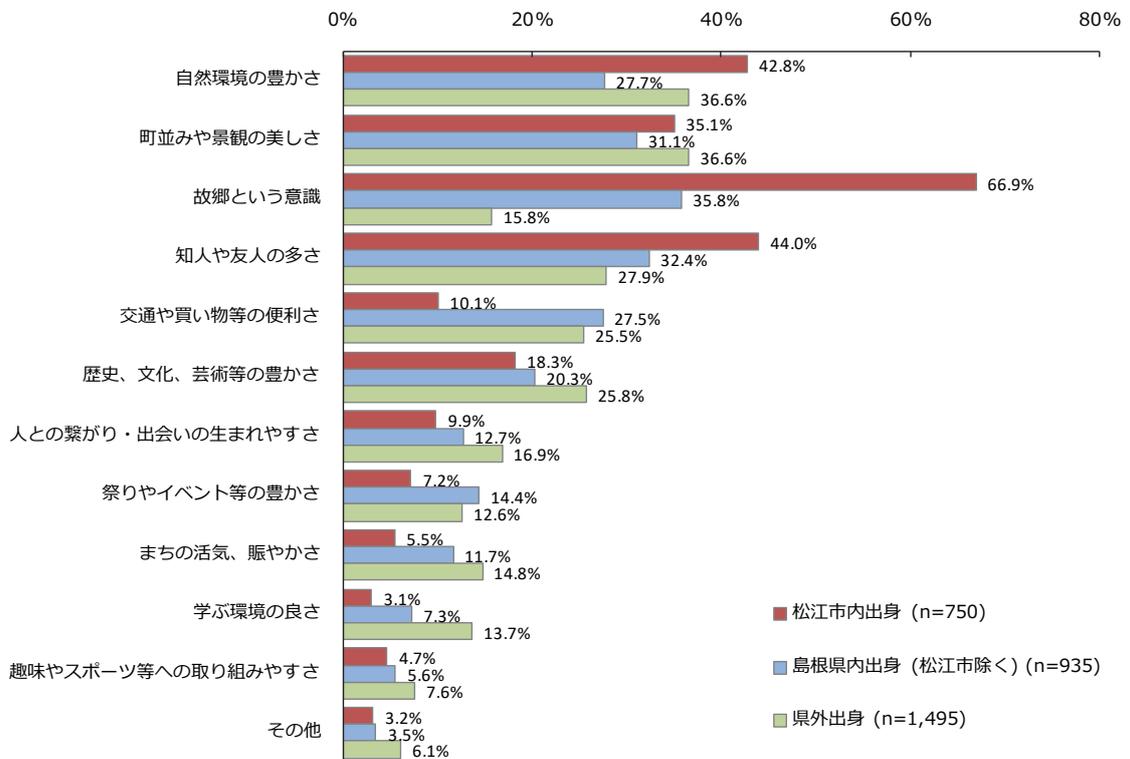
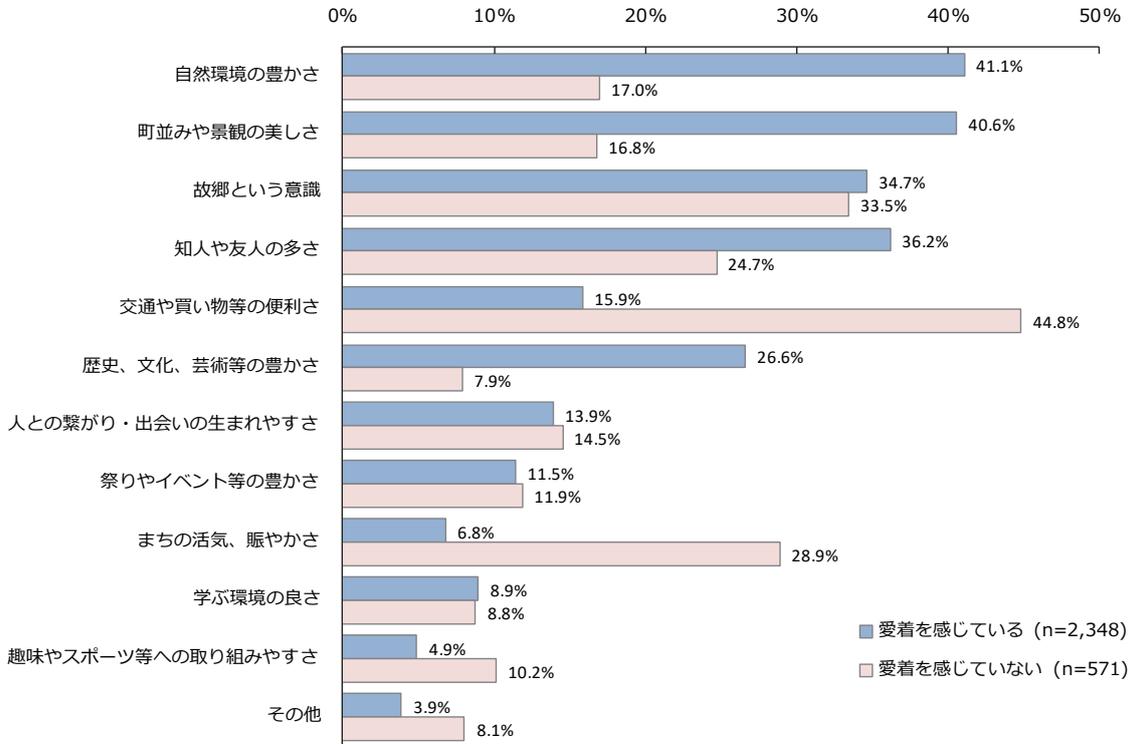
松江への愛着を評価する際に考慮したことをみると、全体では、「自然環境の豊かさ」、「街並みや景観の美しさ」、「故郷という意識」、「知人や友人の多さ」が高くなっている。

属性別にみると、松江市に愛着を感じている人では、「自然環境の豊かさ」、「街並みや景観の美しさ」などが高い一方で、愛着を感じていない人では「交通や買い物等の便利さ」、「まちの活気、賑やかさ」が高くなっている。また、この「交通や買い物等の便利さ」、「まちの活気、賑やかさ」については、松江市外出身者でも市内出身者と比べて高くなっており、生活の利便性やまちの賑わい等が松江への愛着心を持つ人を増やすための一つのポイントとなることがうかがえる。

(単純集計)



(クロス集計)



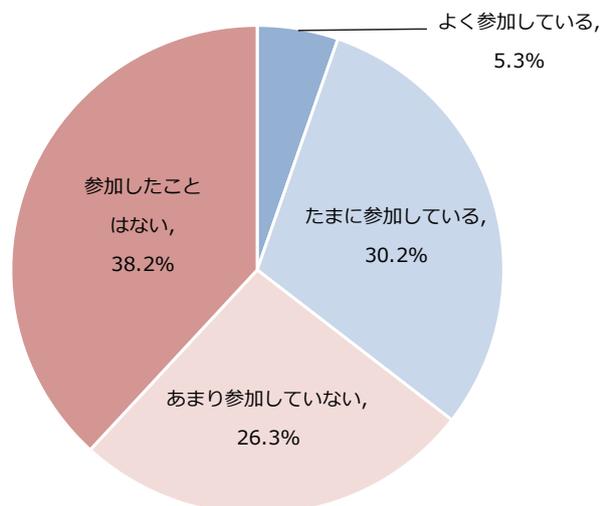
問8. 地域活動・地域行事への参加経験【単一回答】

地域活動（自治会、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）への参加経験については、参加したことがない人が約4割と最も多く、あまり参加していない人と合わせると全体の約3分の1となっている。

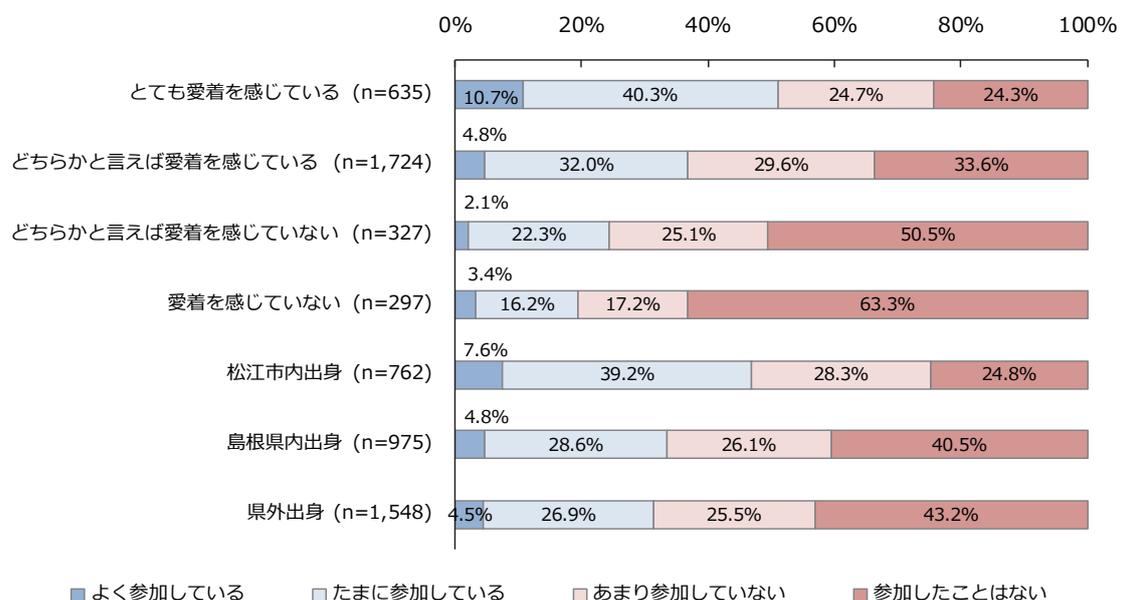
属性別にみると、松江に愛着を持っている人は、持っていない人と比べて参加経験のある人の割合が高くなっており、松江に対する愛着心と地域活動・行事への参加には関係性があることがうかがえる。

（単純集計）

地域活動・行事への参加 (n=3,292)



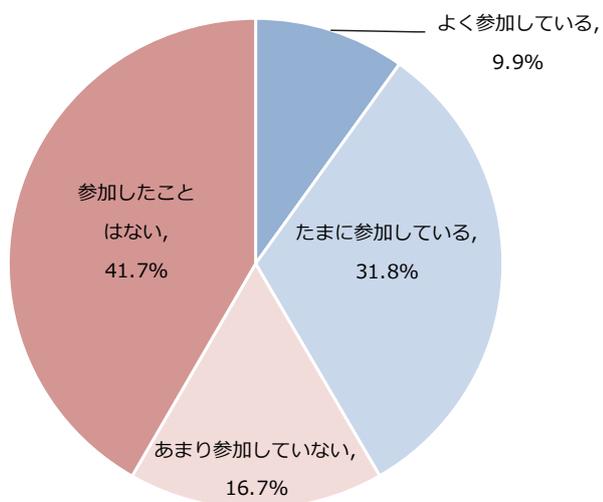
（クロス集計）



問9. 企業紹介イベントへの参加経験【単一回答】

インターンシップや就職説明会などの企業紹介イベントへの参加経験については、参加したことがない人が約4割と最も多く、一方、よく参加している人は約1割、たまに参加している人が約3割となっている。

企業紹介イベントへの参加 (n=3,290)



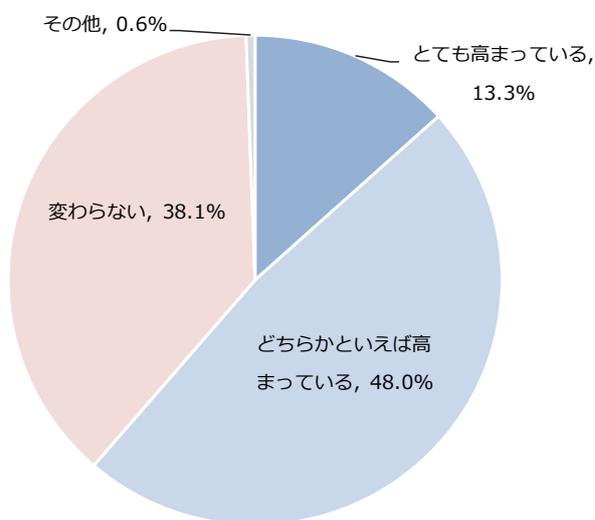
問10. 入学当時と比べた松江市に対する理解・魅力・関心【単一回答】

入学当時と比べて松江市に対する理解や魅力・関心が高まっている人は「とても高まっている人」と「どちらかといえば高まっている人」を合わせると約6割となっている。

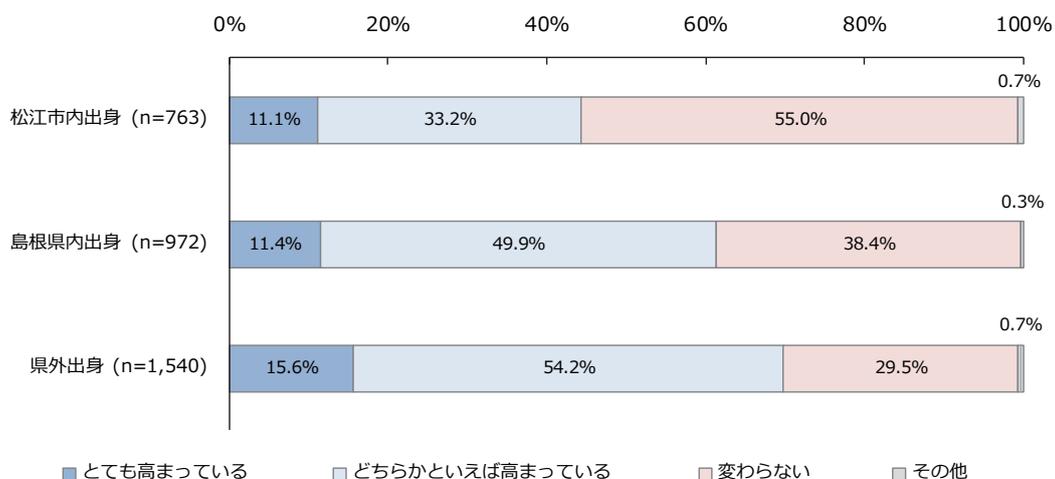
出身地別にみると、市内出身者よりも県内出身者、さらに県外出身者のほうが、理解・魅力・関心が高まっている人の割合が高くなっている。

(単純集計)

松江市に対する魅力・関心 (n=3,284)



(クロス集計)



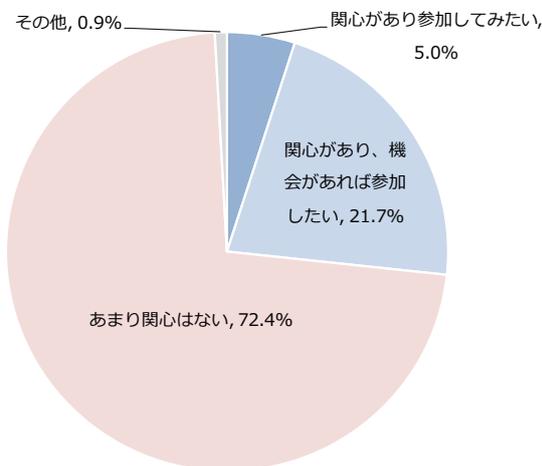
問11. イベント等にサポートスタッフとして関与することへの関心【単一回答】

松江市が実施する国際交流イベントや学習イベントなどにおいて、自身の能力を活かして講師やサポートスタッフとして関わることへの関心を聞いたところ、約7割の人は「あまり関心はない」と回答しているが、「関心があり参加してみたい(5.0%)」、「関心があり、機会があれば参加したい(21.7%)」と、3割弱の人は関心を持っている。

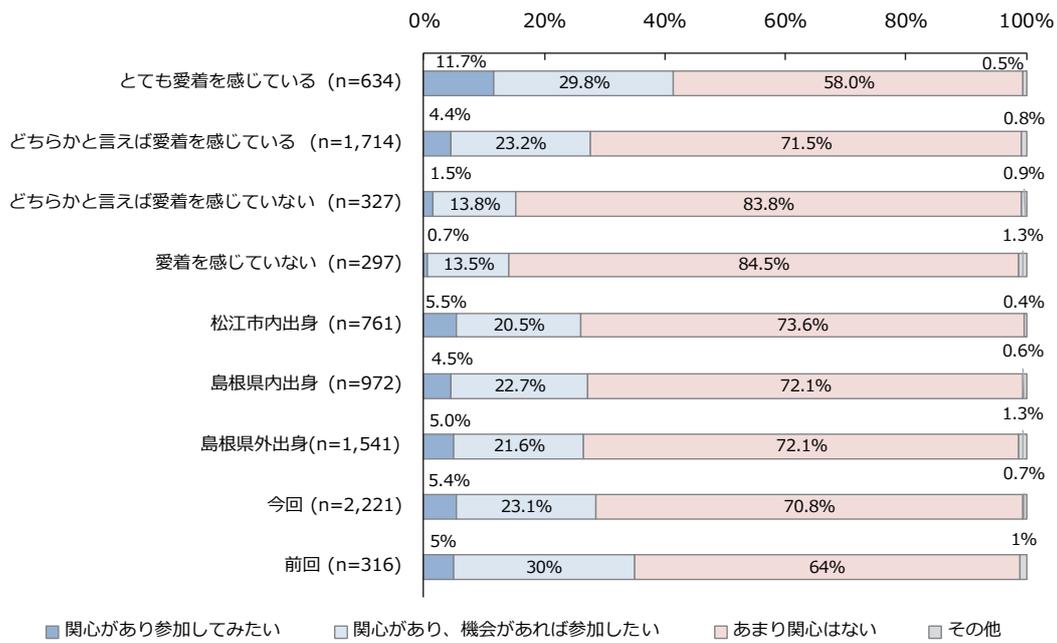
属性別にみると、松江に愛着を持っている人は、持っていない人と比べて関心がある人の割合が高い。また、前回調査と比べると関心のある人の割合は低くなっている。

(単純集計)

イベント等に自身の能力を活かして、講師やサポートスタッフとして関わることへの関心 (n=3,283)



(クロス集計)



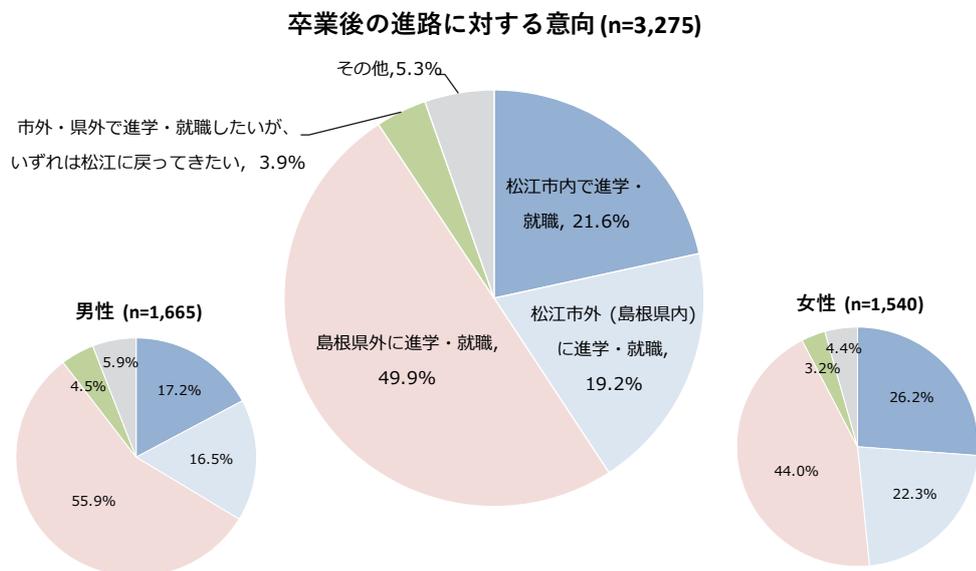
(注) 今回と前回の比較における「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

問12. 卒業後の進路に対する意向【単一回答】

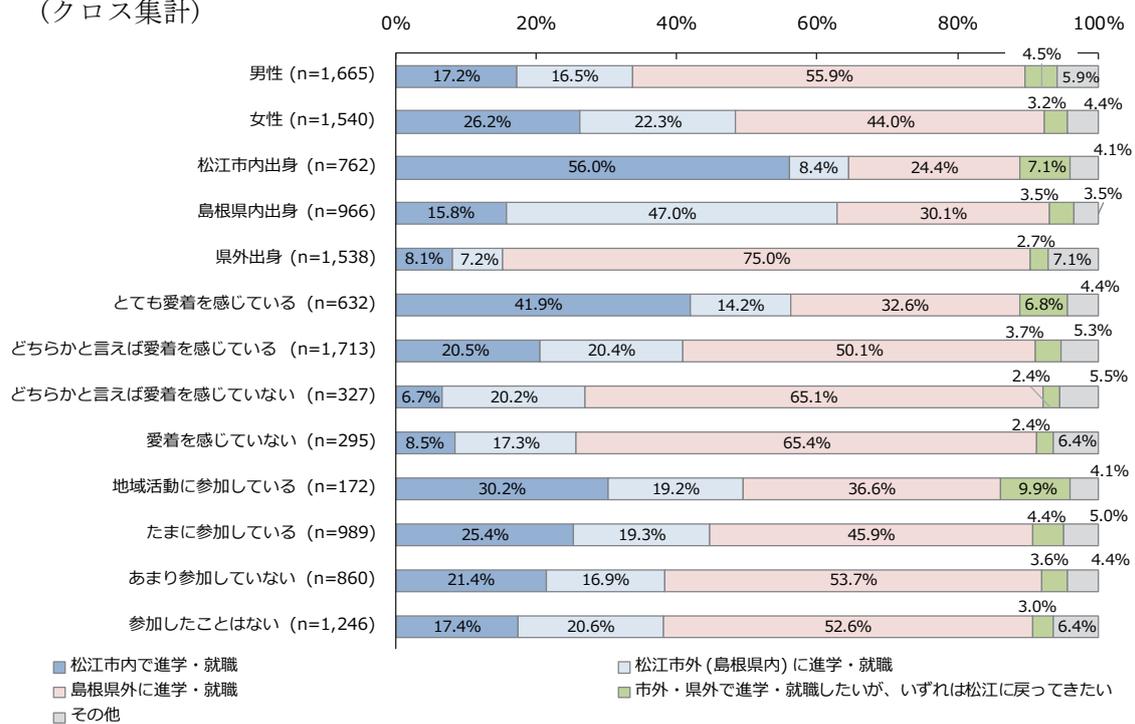
全体では約半数が県外での進学・就職と回答しており、市内や県内と比べ高くなっている。

属性別にみると、男性よりも女性のほうが、また、松江市内出身者、松江市にとっても愛着を感じている人、地域活動に参加している人は、その他の人と比べて松江市内で進学・就職する意向をもっている人の割合が高い。また、松江市にとっても愛着を感じている人、地域活動に参加している人は、市外・県外で就職したいがいずれは松江に戻ってきたいという意向をもっている人の割合が他よりも高くなっている。

(単純集計)

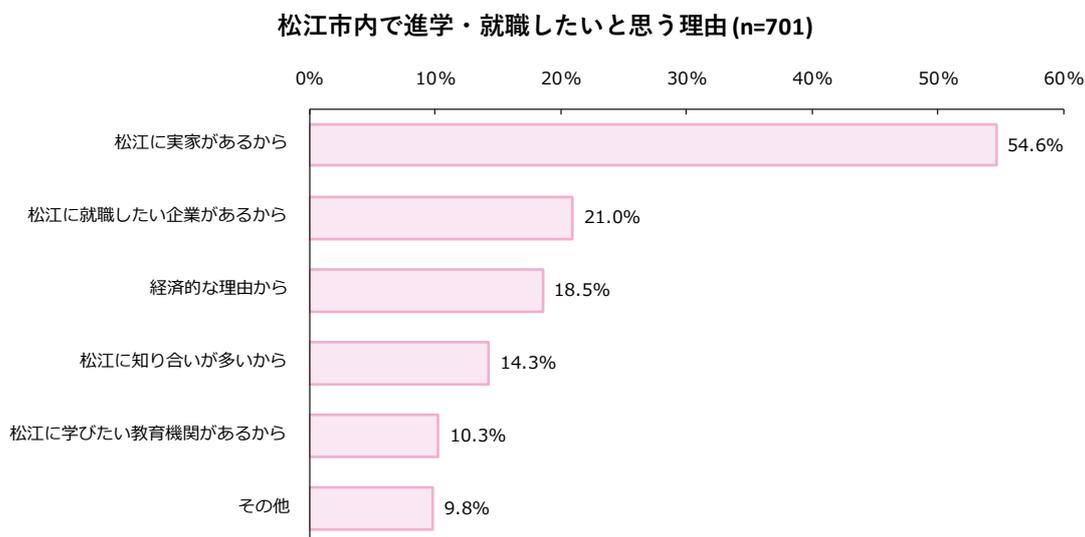


(クロス集計)



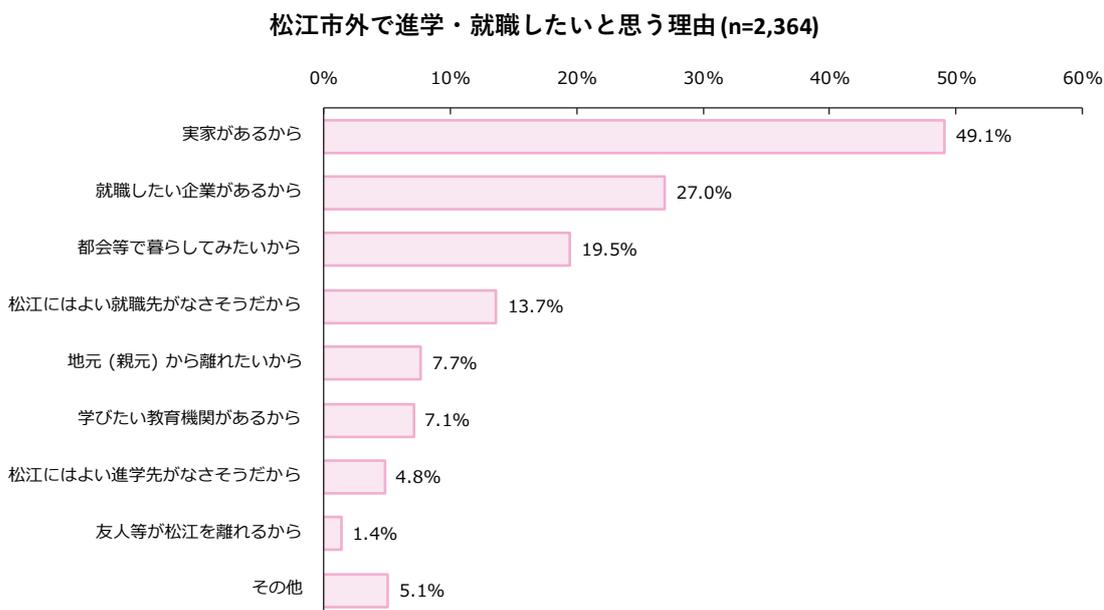
問13. 松江市内で進学・就職したいと思う理由【複数回答】

卒業後の進路について、松江市内で進学・就職したいと回答した人の理由をみると、「松江に実家があるから」が5割強と突出して高くなっている。また、「松江に就職したい企業があるから」は約2割となっている。



問14. 松江市外で進学・就職したいと思う理由【複数回答】

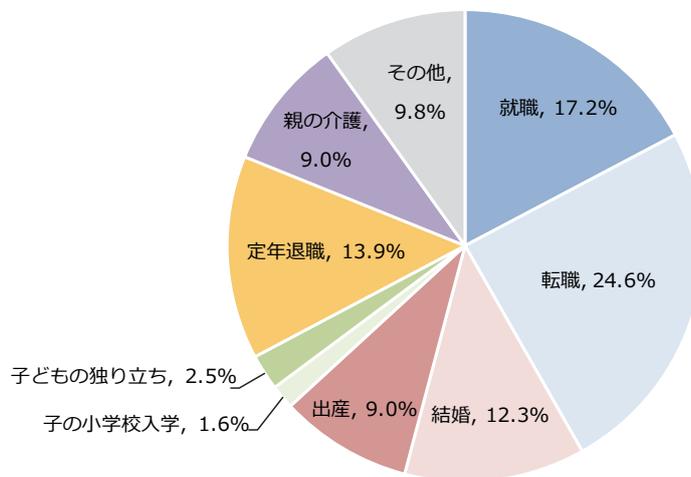
松江市外で進学・就職したいと回答した人の理由では、「実家があるから」が約5割と最も高くなっており、出身地へ戻る意向の人が多くことがうかがえる。また、「就職したい企業があるから」の割合は、松江市内で進学・就職したいと回答した人と比べて高くなっている。



問15. 松江市外に進学・就職後、いずれは松江に戻ってきたい人が想定する戻ってくる時期【単一回答】

「松江市外に進学・就職後、いずれは松江に戻ってきたい」と回答した人が想定する戻ってくる時期は、「転職」が最も多く、次いで「就職」となっており、一度市外で就職した後にUターンする、もしくは市外の学校に進学した後に松江で就職することを想定している人が多い。

松江に戻ることを想定する時期 (n=122)



問16. 関心のある業種【複数回答】

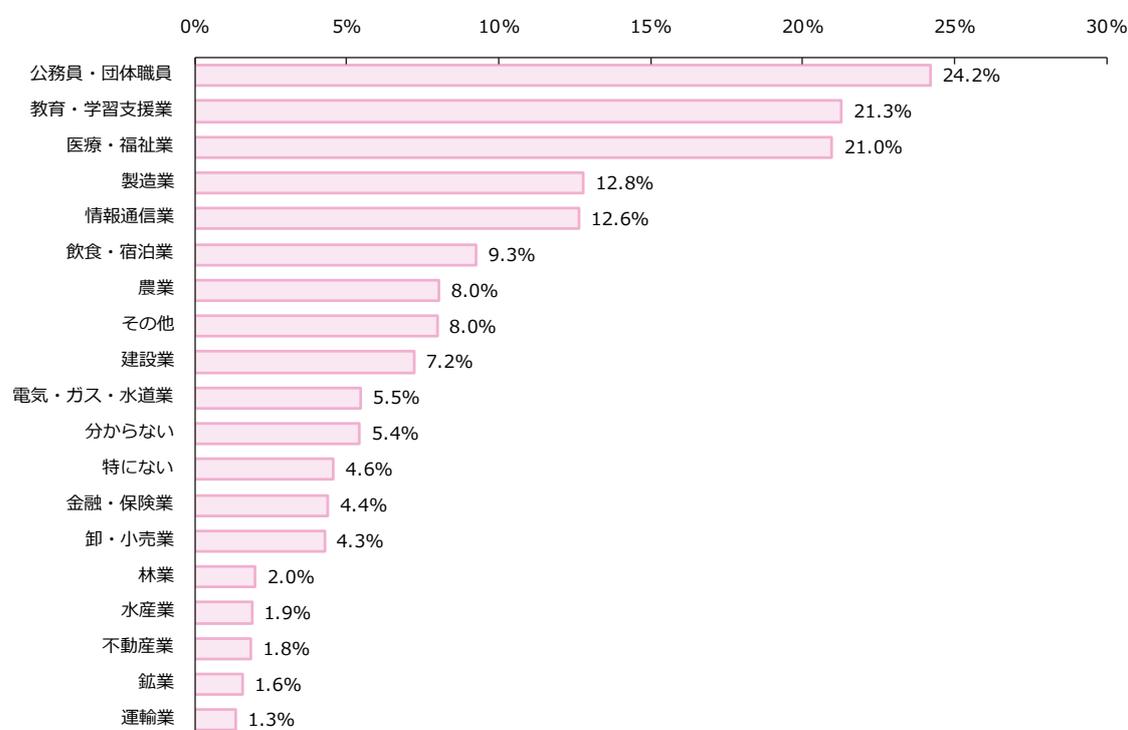
関心のある業種は、全体では「公務員・団体職員」が最も高く、次いで「教育・学習支援業」、「医療・福祉業」と続いている。

学校別にみると、島根県立大学では「公務員・団体職員」、「教育・学習支援業」、島根大学大学院では「製造業」、松江高専では「製造業」、「情報通信業」、「建設業」、「電気・ガス・水道業」の割合がそれぞれ高くなっている。

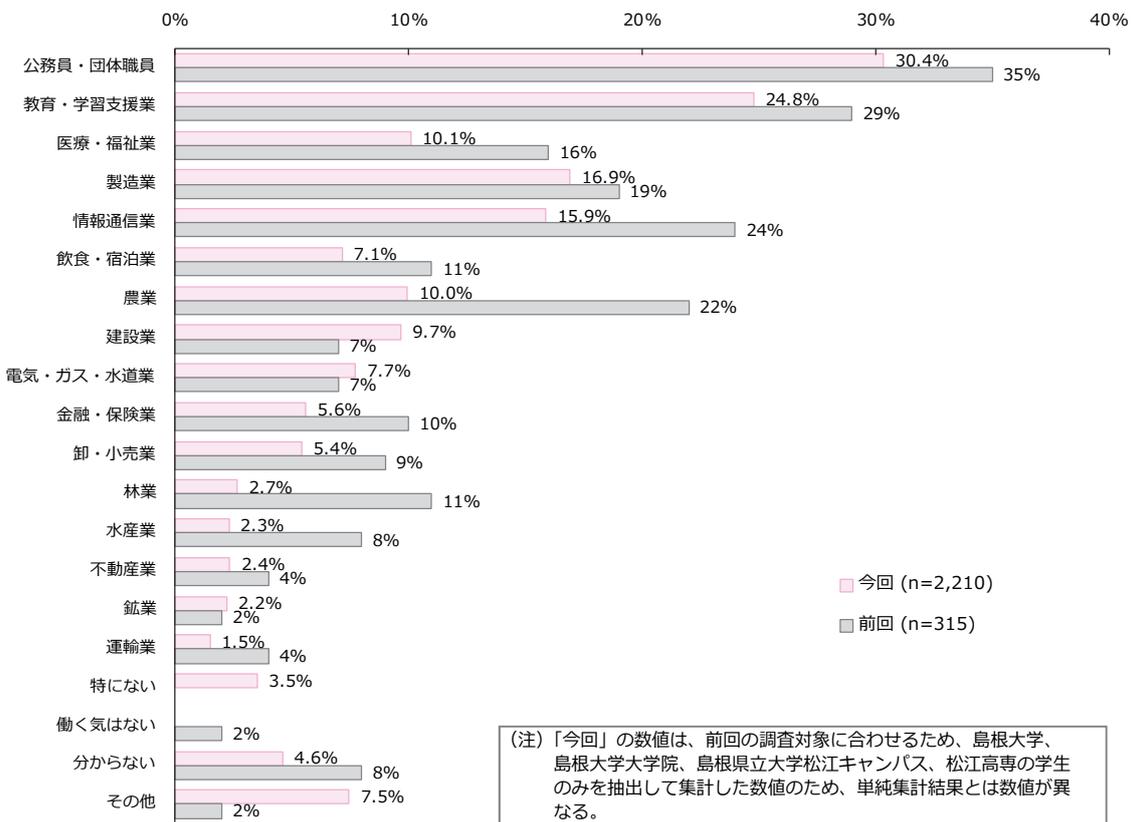
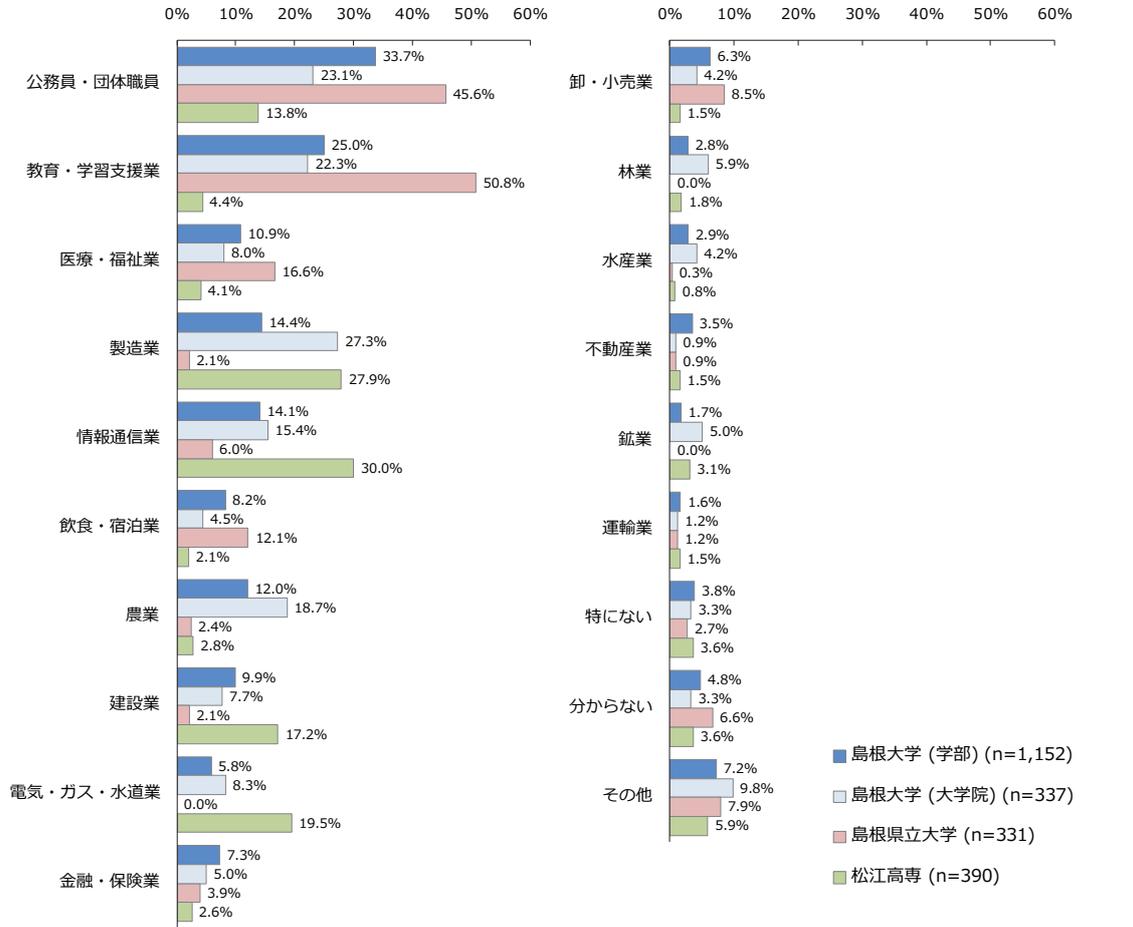
前回の調査結果と比べると、全般的にどの業種の割合も前回よりも低くなっている。

(単純集計)

関心のある業種 (n=3,260)



(クロス集計)



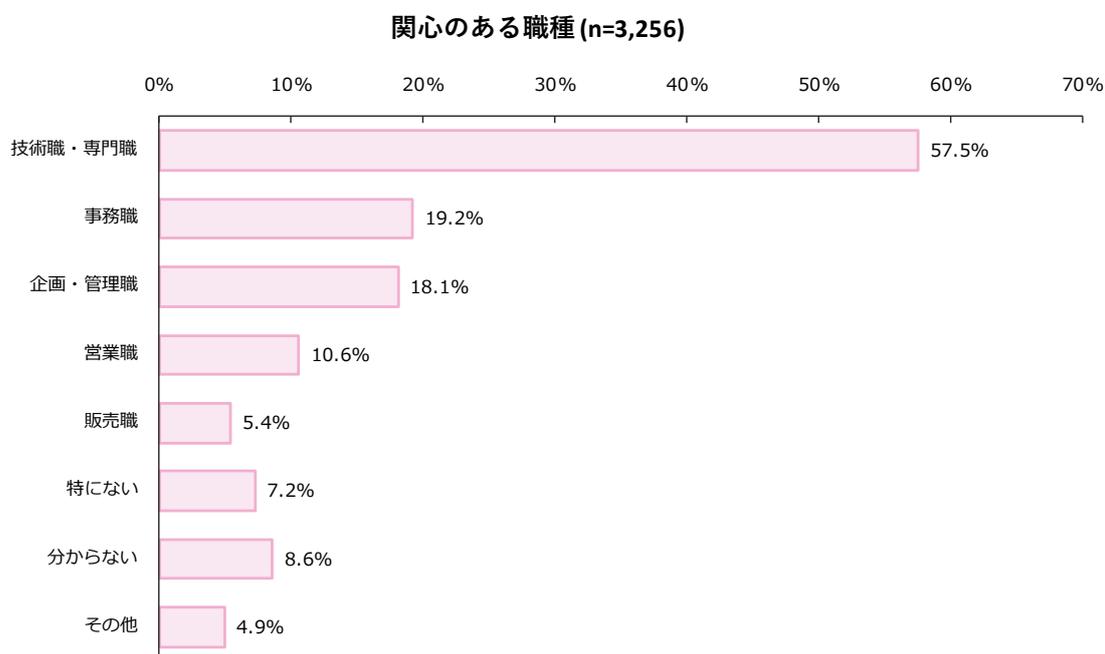
(注)「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

問17. 関心のある職種【複数回答】

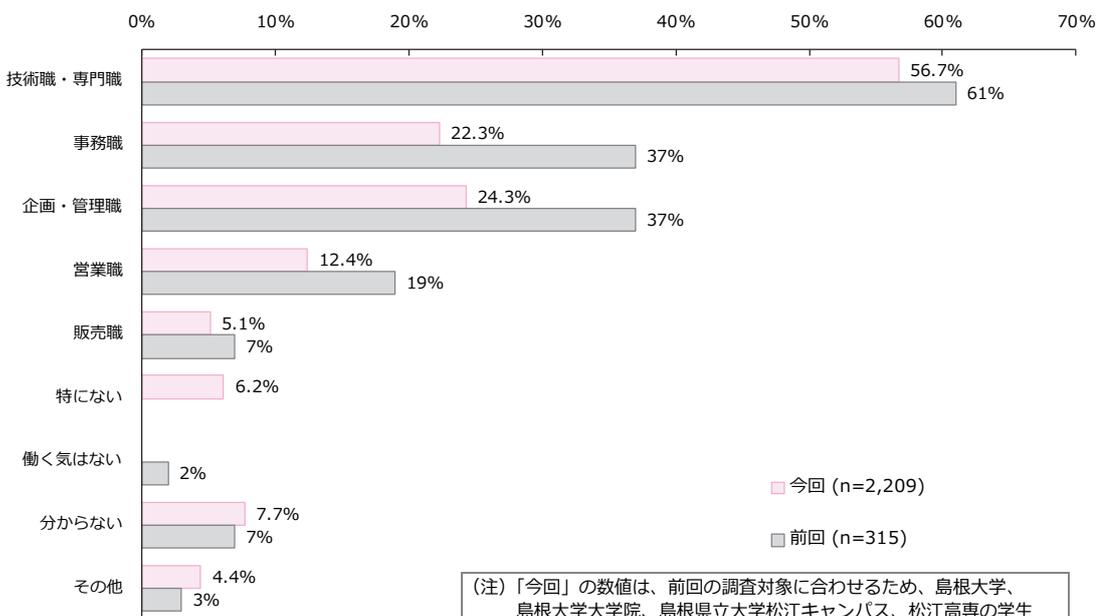
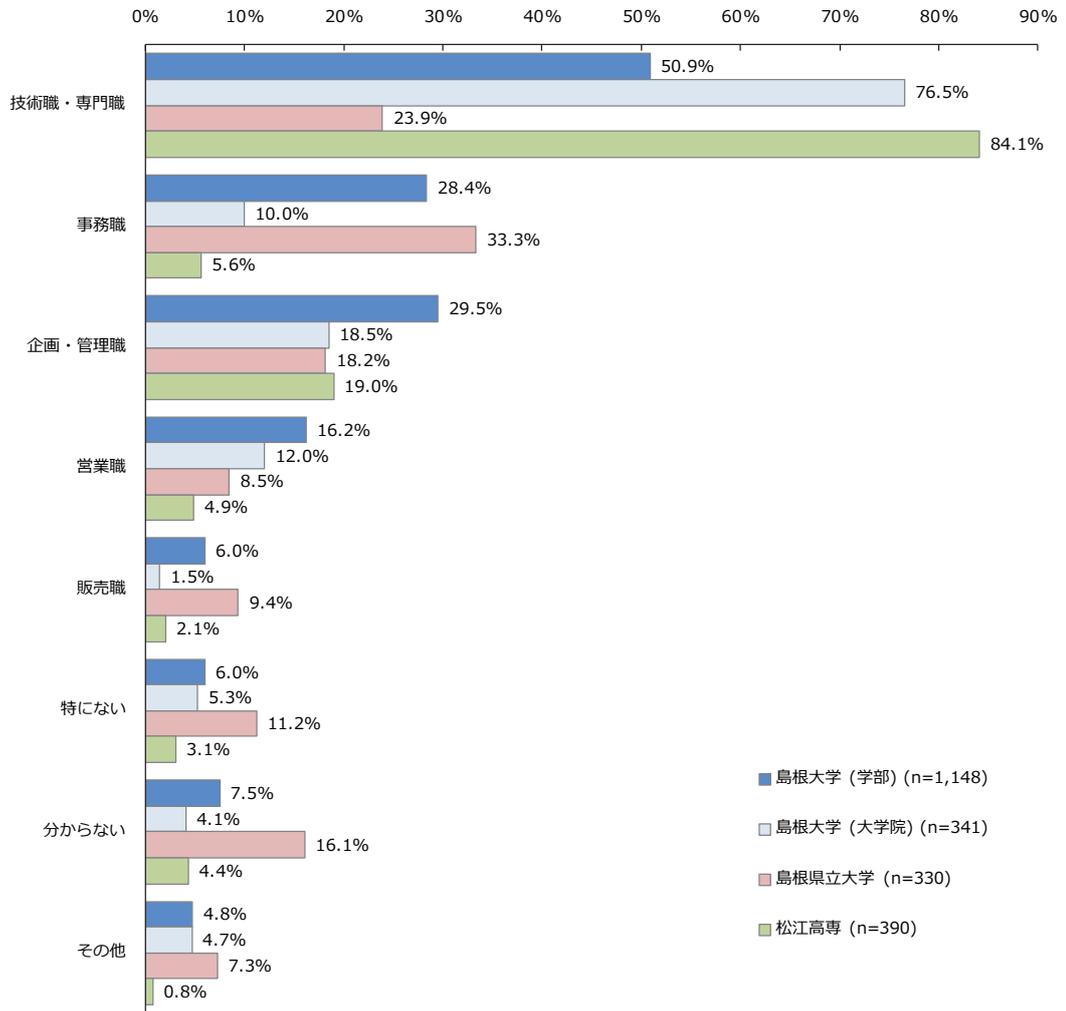
関心のある職種は、全体では「技術職・専門職」が突出して高くなっている。
学校別にみると、島根大学では「事務職」、「企画・管理職」、島根大学大学院では「技術職・専門職」、島根県立大学では「事務職」、松江高専では「技術職・専門職」の割合がそれぞれ高くなっている。

前回の調査結果と比べると、全般的にどの職種の割合も前回よりも低くなっている。

(単純集計)



(クロス集計)



(注)「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

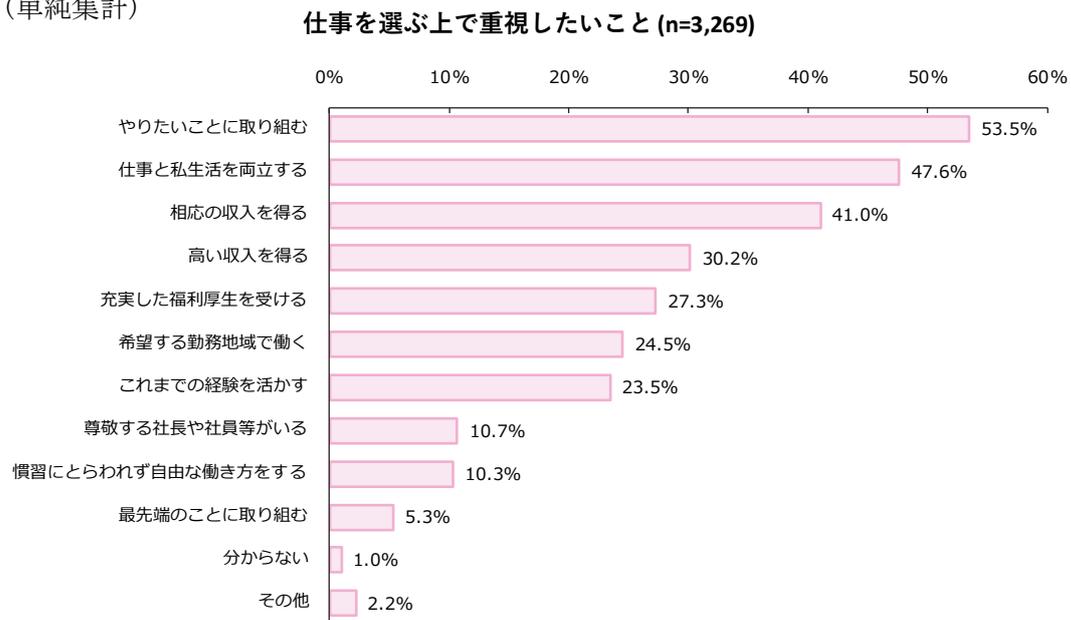
問18. 仕事を選ぶ上で重視したいこと【複数回答（3つまで）】

「やりたいことに取り組む」が最も高く、次いで「仕事と私生活を両立する」、「相応の収入を得る」と続いている。

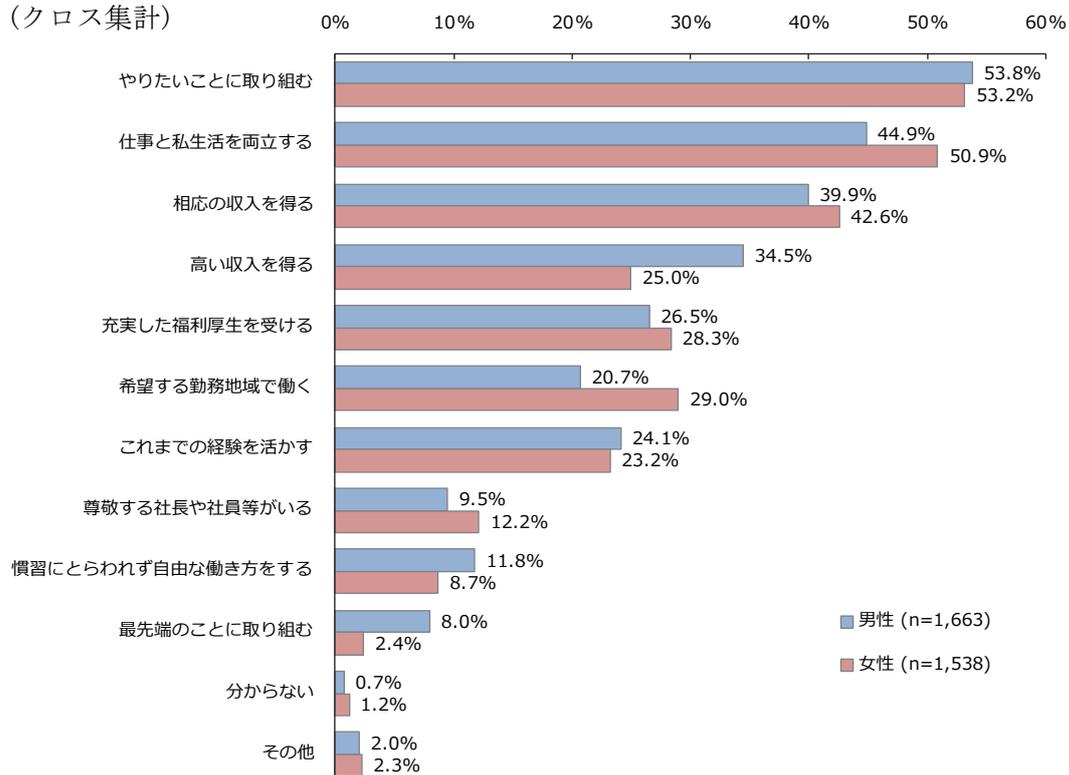
男女別にみると、男性では「高い収入を得る」が高く、女性では「仕事と私生活を両立する」、「希望する勤務地域で働く」が高くなっている。

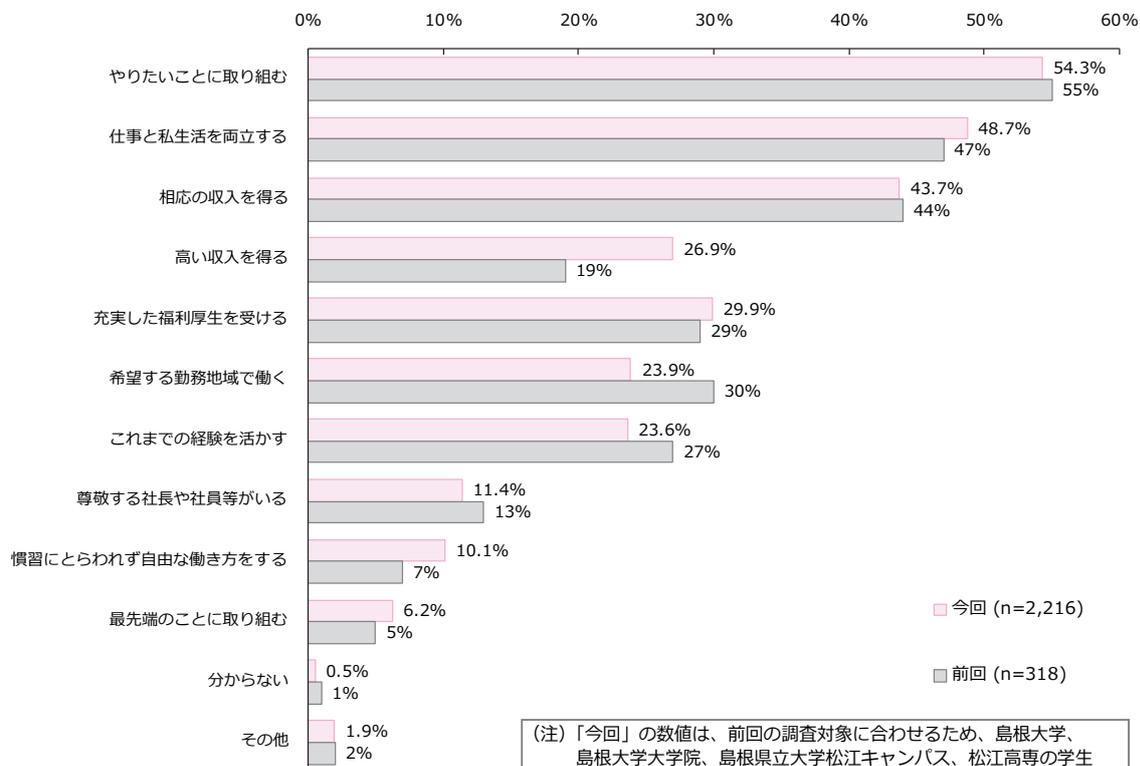
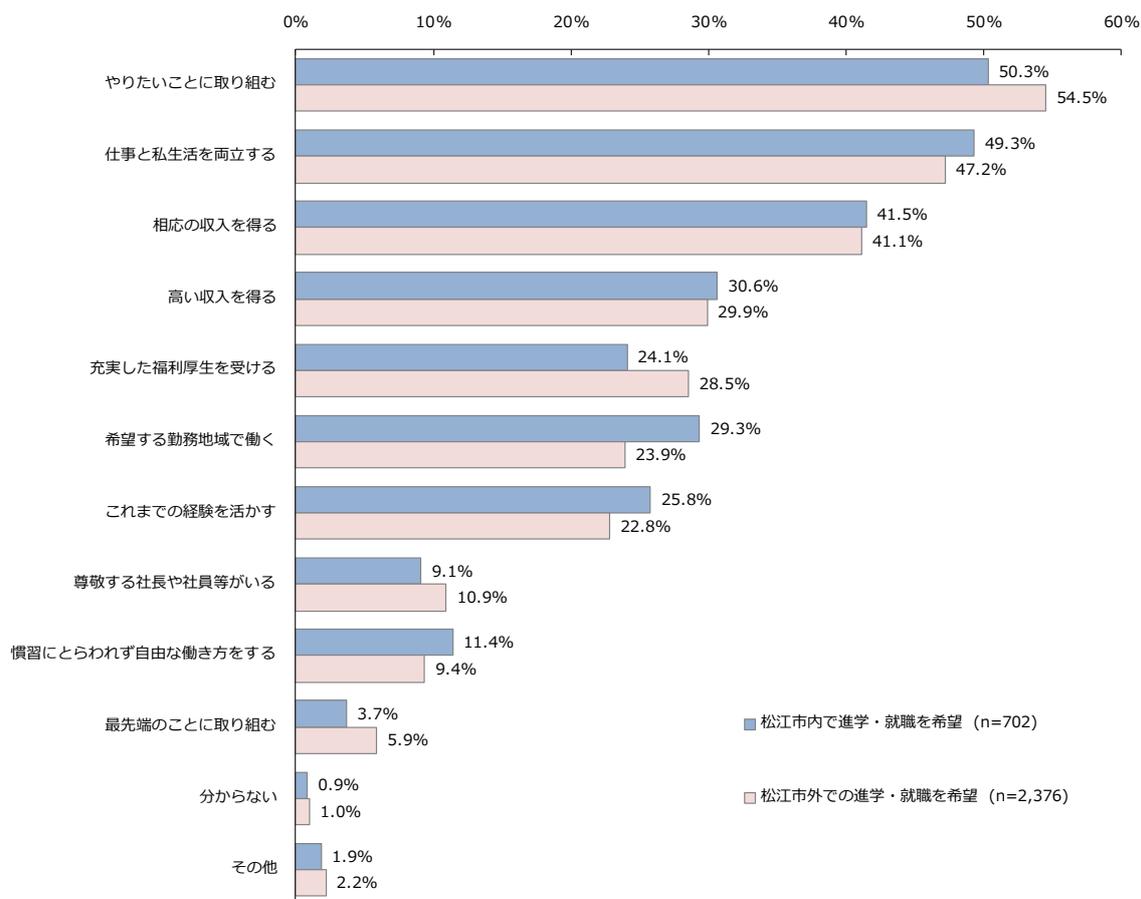
前回調査と比べると、大きな変化はみられない。

(単純集計)



(クロス集計)





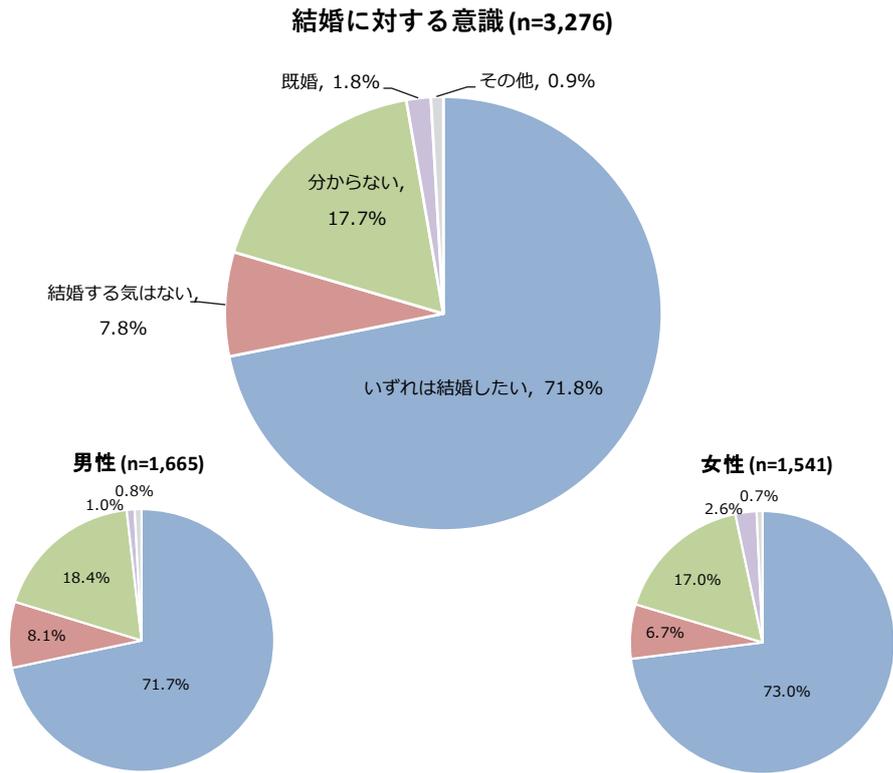
(注)「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

問19. 結婚に対する意識【単一回答】

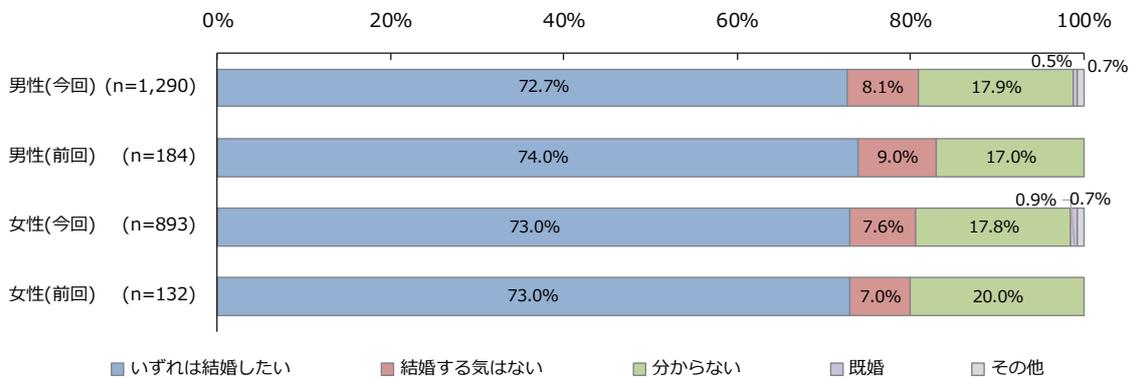
結婚については、約7割が「いずれは結婚したい」と回答しており、「結婚する気はない」と回答した人は1割を切っている。

男女別による大きな差異はなく、また、前回調査と比べても大きな変化はない。

(単純集計)



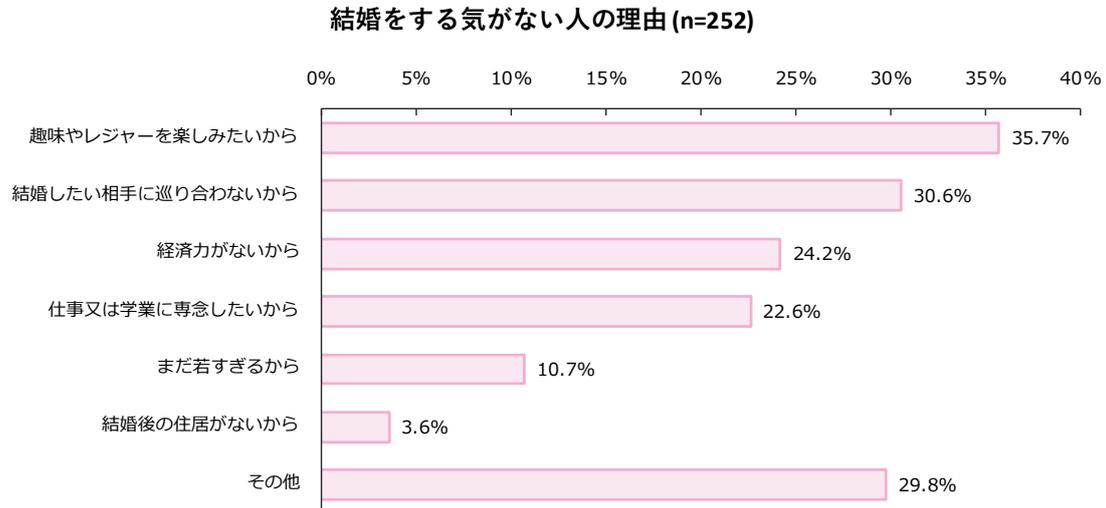
(クロス集計)



(注)「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。また、前回調査では「既婚」、「その他」という選択肢はない。

問20. 結婚をする気がない人の理由【複数回答】

結婚をする気がない人の理由をみると、「趣味やレジャーを楽しみたいから」、「結婚したい相手に巡り合わないから」といった理由の割合が高くなっている。

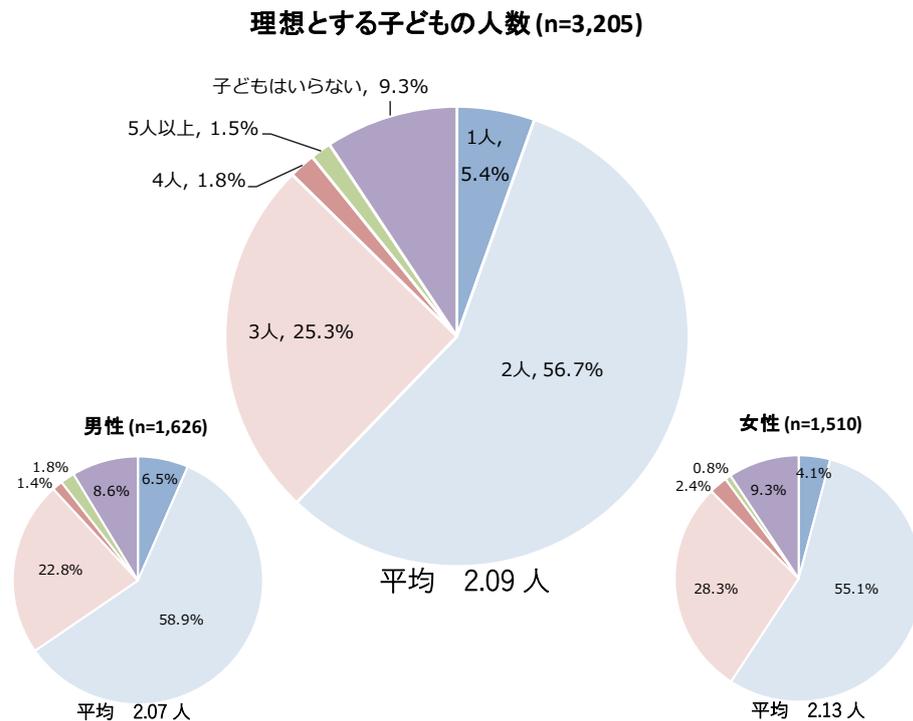


問21. 理想とする子どもの人数【単一回答】

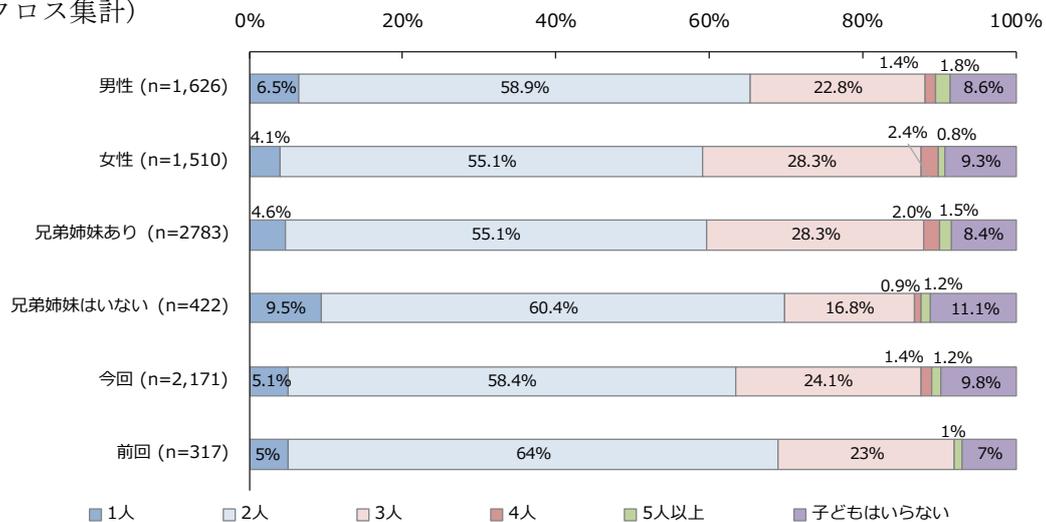
理想とする子どもの人数は、「2人」が全体の約6割を占め、次いで「3人」が25%となっており、回答を平均すると2.09人となっている。

属性別にみると、女性及び兄弟姉妹がいる人はその他の人と比べ「3人」の割合が高く「2人」の割合が低くなっている。また、前回調査と比べると、「2人」の割合が下がり、「子どもはいるない」の割合が上がっている。

(単純集計)



(クロス集計)



(注) 今回と前回の比較における「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

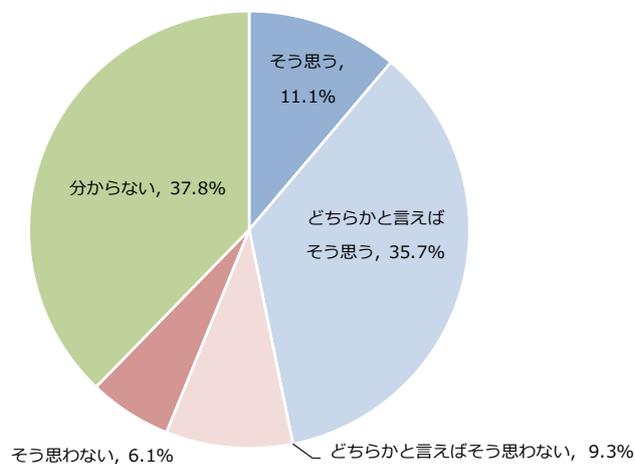
問22. 松江市は学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てているまちだと思いか【単一回答】

「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」を合わせると約 5 割の人が「松江市は学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てているまち」だと思っている。

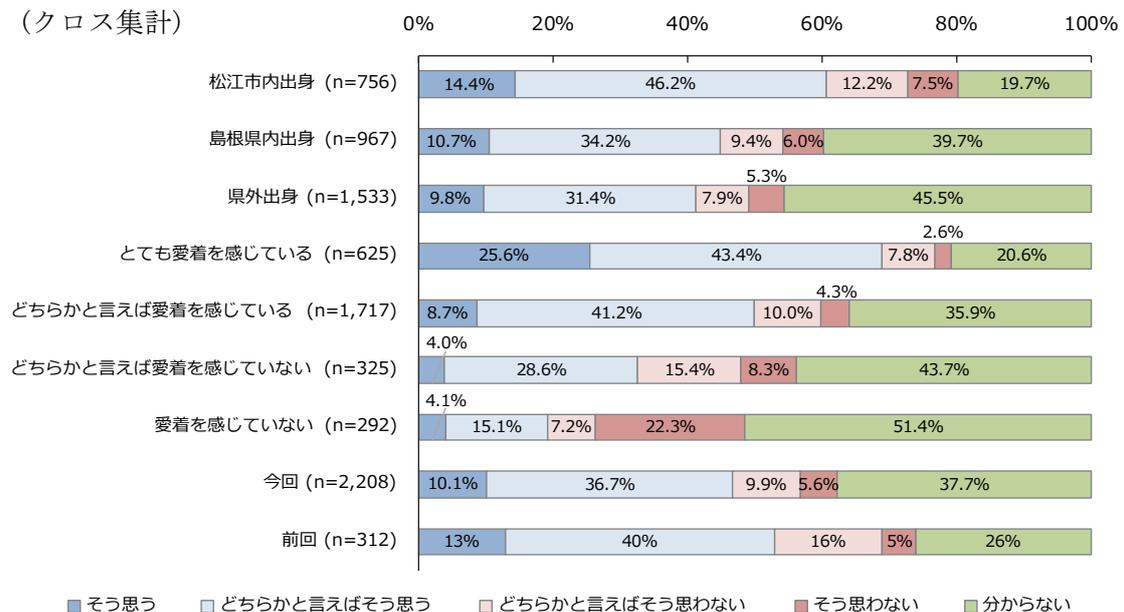
属性別にみると、松江市内出身者、松江市にとっても愛着を感じている人は、その他の人と比べ「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」の割合が高くなっている。また、前回調査と比べると、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」ともに割合が下がっている。

(単純集計)

松江市は学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てているまちだと思いか (n=3,264)



(クロス集計)



(注) 今回と前回の比較における「今回」の数値は、前回の調査対象に合わせるため、島根大学、島根大学大学院、島根県立大学松江キャンパス、松江高専の学生のみを抽出して集計した数値のため、単純集計結果とは数値が異なる。

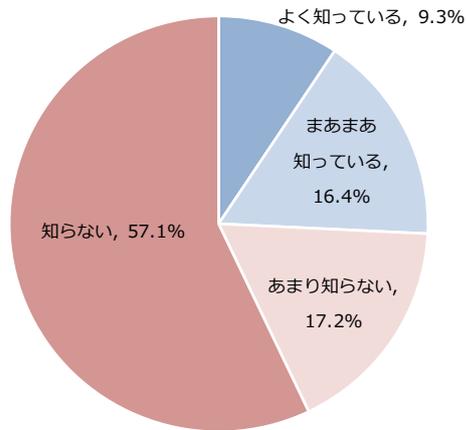
問23. 松江市が中核市になったことを知っているか【単一回答】

松江市が中核市になったことを「知らない」人が約6割となっており、認知度は低い状況である。

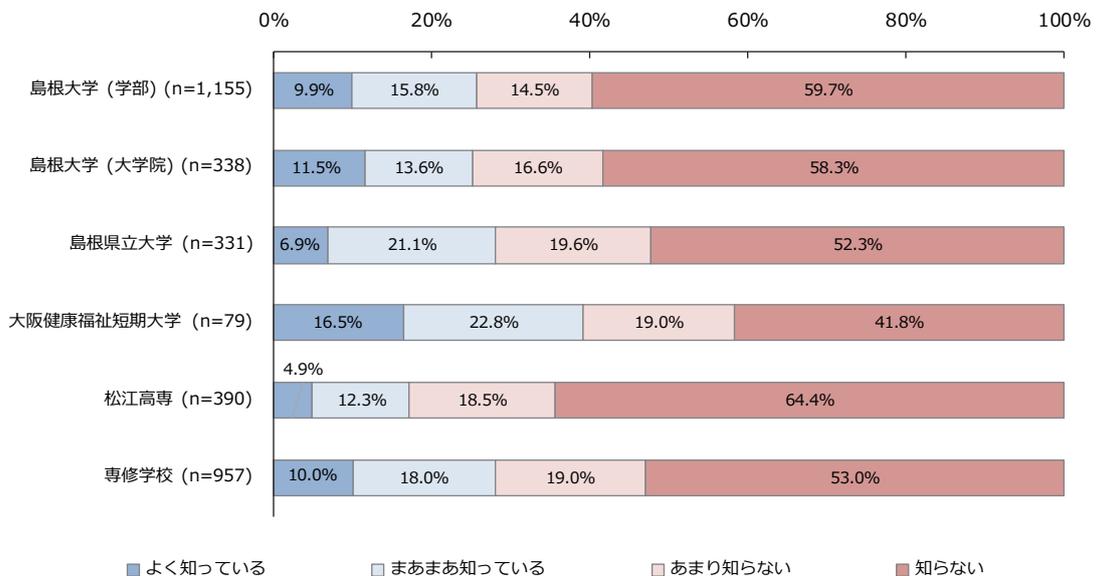
学校別にみると、松江高専での認知度が特に低くなっている。

(単純集計)

松江市が中核市になったことを知っているか (n=3,273)



(クロス集計)



問24. 松江市のたからもの・普段感じていることや行政への意見

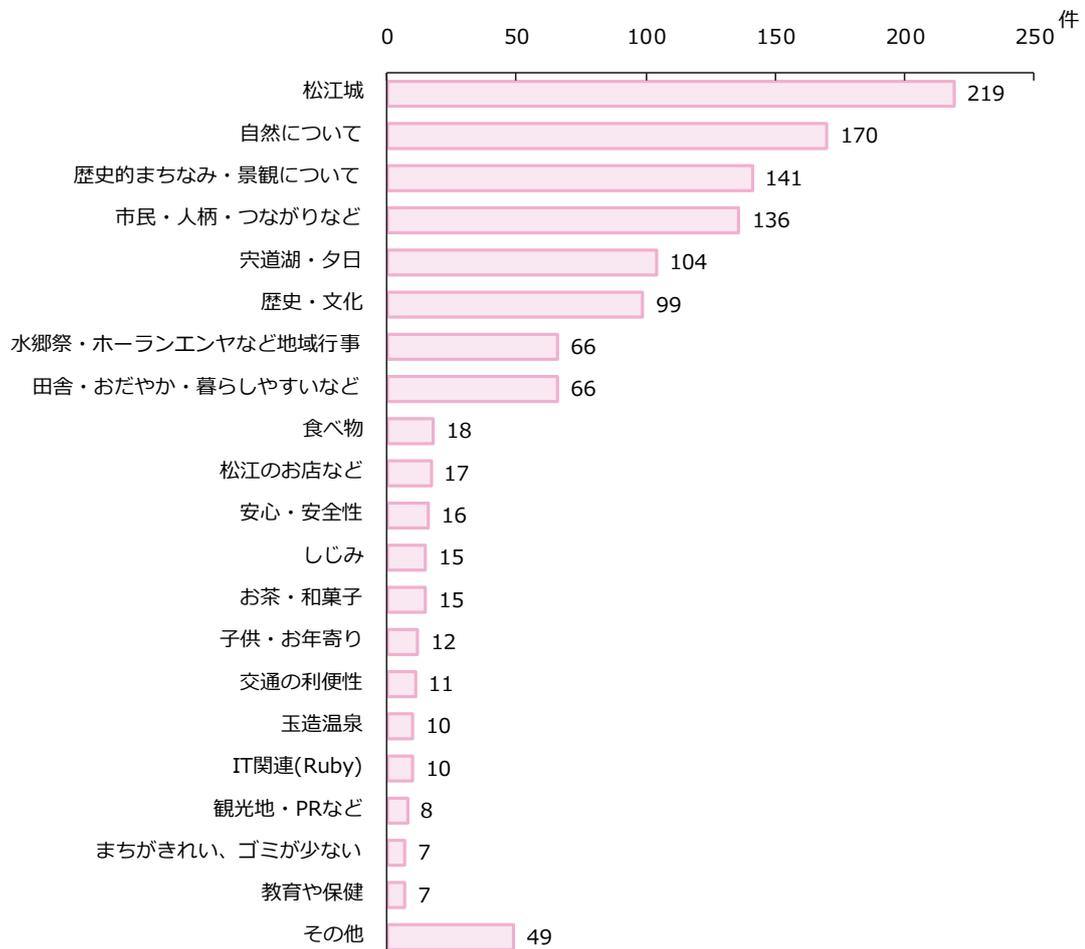
【自由記述】

松江市のたからもの（自慢できるものや大切にしたいものなど）について自由記述で聞いたところ、「松江城」が最も多く、次いで「自然」、「歴史的まちなみ・景観」、「市民・人柄・つながりなど」といった内容が多く記入された。

また、普段感じていることや行政への意見を分類すると以下のとおりとなった。

松江市のたからもの（自慢できるものや大切にしたいもの）

（自由記述内容を分類）



普段感じていることや行政への意見

(自由記述内容を分類)

自然環境・都市計画・まちづくり・文化財保護に関するご意見	97
都市計画・まちづくり	50
環境保全・動物愛護	24
都市景観・文化財	16
公園緑地	4
住宅・空き家	2
市街地	1
教育・文化に関するご意見	53
学校教育・教育環境	38
文化	8
スポーツ	3
生涯学習	2
国際交流	2
安心・安全に関するご意見	42
交通安全	15
防犯	13
防災・災害対策	7
市民相談	6
原発	1
福祉・定住に関するご意見	25
子育て支援	11
高齢者福祉・福祉一般	6
定住・企業誘致	5
障がい者福祉	2
社会保障	1
産業・仕事に関するご意見	73
観光・情報発信・シティプロモーション	34
商工業	25
雇用環境・労働環境	10
インバウンド	3
産業全般	1
社会インフラに関するご意見	240
公共交通・駐車場	183
道路・河川	53
上下水道	4
共創のまちづくり、行政運営に関するご意見	93
行政運営・市役所・広聴	38
地域・自治会	12
財政運営・税・料金・公共施設	11
協働・共創	10
市のイベント	8
このアンケート	3
その他	11

3. 調査票

松江市まちづくりのための学生アンケートへのご協力をお願い

背景～人口減少問題とこれまでの取り組み～

日本の人口減少が今後加速的に進んでいくという、人口推計が 2014 年に発表されたことをきっかけに、「人口減少」問題がクローズアップされ、日本全国で地方創生の取り組みが 2015 年度から始まりました。

国は、2015 年度に「総合戦略」を策定し、この 4 年間で人口減少問題を克服するために様々な施策を展開してきました。

本市においても、2015 年度に「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第 1 次総合戦略（2015～2019）」を策定、2017 年度には総合的なまちづくりの指針となる「松江市総合計画（2017～2021）」を策定しました。

総合戦略・総合計画において、2060 年に人口約 18 万人を確保するという目標と、「年間の出生数約 2,000 人」、「年平均 270 人の社会増」の“2 つの挑戦”を掲げ、「選ばれるまち松江」の実現を目指して各施策を展開してまいりました。

松江市の状況

本市の人口の推移としては、現時点では 2015 年時点の人口推計に比べ、人口減少をなんとか食い止めている状況ではありますが、“2 つの挑戦”については、現時点で目標を達成できていません。

このようななか、本市は第 1 次総合戦略（5 年目）の総仕上げの取り組みを市民の皆様と共に創り上げていく「共創・協働」の姿勢で進めてまいります。

また、これまでの取り組みの検証を行うとともに、次期総合戦略（2020～2024）の策定を進めてまいりたいと考えています。

アンケートの趣旨

総合戦略・総合計画の取り組みを更に進め、選ばれるまち松江を実現するためには、市民の皆様のニーズやご意見を広くお聴きして総合戦略・総合計画へ反映させていくことが重要であると考えています。

そこで今回、市内高等教育機関等に在籍する学生の皆様を対象として、アンケート調査を実施させていただくこととしました。

ご多用のこととは存じますが、趣旨をご理解いただき、本調査へのご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和元年 6 月
松江市長 松浦正敬

ご回答にあたってのお願い

- ◆ 質問に対し回答したくないものがありましたら、無回答としていただいても構いません。
- ◆ この調査は無記名であり、ご回答いただいた内容は、集計の上、統計数値としてのみ活用しますので、個別の内容が公表されることはありません。
- ◆ 本アンケートは松江市が実施するものです。アンケートに関するお問い合わせ、ご質問等については下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 調査委託機関：株式会社アテナ

（住所）〒690-0873 松江市内中原町 226-3

（電話）0852-31-7605 （FAX）0852-31-7415 （担当）上田、郷原、藤原

松江市まちづくりのための学生アンケート

問 1 あなたの性別として、該当するものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問 2 あなたの所属する教育機関として、該当するものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 島根大学 法文学部 | 2. 島根大学 教育学部 |
| 3. 島根大学 総合理工学部 | 4. 島根大学 生物資源科学部 |
| 5. 島根大学 人間科学部 | 6. 島根大学大学院 人文社会科学研究科 |
| 7. 島根大学大学院 教育学研究科 | 8. 島根大学大学院 総合理工学研究科 |
| 9. 島根大学大学院 生物資源科学研究科 | 10. 島根大学大学院 自然科学研究科 |
| 11. 島根県立大学 人間文化学部 | 12. 島根県立大学 短期大学部 保育学科 |
| 13. 島根県立大学 短期大学部 総合文化学科 | 14. 大阪健康福祉短期大学 保育・幼児教育学科 |
| 15. 松江工業高等専門学校 機械工学科 | 16. 松江工業高等専門学校 電気情報工学科 |
| 17. 松江工業高等専門学校 電子制御工学科 | 18. 松江工業高等専門学校 情報工学科 |
| 19. 松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 | 20. 松江工業高等専門学校 生産・建設システム工学専攻 |
| 21. 松江工業高等専門学校 電子情報システム工学専攻 | 22. 松江栄養調理製菓専門学校 |
| 23. 松江理容美容専門学校 | 24. 専門学校松江総合ビジネスカレッジ |
| 25. 松江総合医療専門学校 | 26. 松江看護高等専修学校 |
| 27. 島根県立松江高等看護学院 | 28. 島根県歯科技術専門学校 |
| 29. 山陰中央専門学校 | |

問 3 あなたの学年として、該当するものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1年生・1回生 | 2. 2年生・2回生 | 3. 3年生・3回生 |
| 4. 4年生・4回生 | 5. 5年生・5回生 | |

問 4 あなたの出身地について、該当するものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 松江市内（合併前の八束郡を含む） | 2. 島根県内（松江市除く） |
| 3. 鳥取県 | 4. 山陽（岡山県、広島県、山口県） |
| 5. 関西圏（京都府、大阪府、兵庫県、奈良県） | 6. 東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） |
| 7. その他（.....） | |

問 5 あなたに兄弟・姉妹はいますか？該当するものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 兄がいる | 2. 姉がいる |
| 3. 弟・妹がいる | 4. 兄弟・姉妹はいない |

問 6 あなたは松江のまちに愛着を感じていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. とても愛着を感じている | 2. どちらかと言えば愛着を感じている |
| 3. どちらかと言えば愛着を感じていない | 4. 愛着を感じていない |
| 5. 分からない | |

問 7 あなたが松江のまちへの愛着を評価する際に考慮したのは、どんなことでしたか？選択肢のうち、特にあてはまるものを最大3つまで選び、その番号を所定の枠内に記入してください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 故郷という意識 | 2. 知人や友人の多さ |
| 3. 交通や買い物等の便利さ | 4. まちの活気、賑やかさ |
| 5. 町並みや景観の美しさ | 6. 自然環境の豊かさ |
| 7. 歴史、文化、芸術等の豊かさ | 8. 趣味やスポーツ等への取り組みやすさ |
| 9. 祭りやイベント等の豊かさ | 10. 人との繋がり・出会いの生まれやすさ |
| 11. 学ぶ環境の良さ | |
| 12. その他（具体的に：.....） | |

番号記入欄<最大3つ>

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------

問 8 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの地域活動（自治会、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）に参加したことはありますか。最も当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選び、番号に○印を付けてください。（授業やサークル活動などによるものも可。地域も問いません。）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. よく参加している | 2. たまに参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. 参加したことはない |

問 9 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの企業紹介イベント（インターンシップ、就職説明会等）に参加したことはありますか？最も当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選び、番号に○印を付けてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. よく参加している | 2. たまに参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. 参加したことはない |

問 10 あなたは、現在の学校の入学当時に比べて、松江市に対する理解や魅力・関心が高まっていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. とても高まっている | 2. どちらかといえば高まっている |
| 3. 変わらない | 4. その他（具体的に：.....） |

問 11 あなたは、松江市が実施する国際交流イベントや学習イベントなどにおいて、自身の能力（英会話、写真、伝統文化、書道、パソコンなど）を生かして講師やサポートスタッフとして関わることに興味はありますか？最も当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選び、番号に○印を付けてください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 関心があり参加してみたい | 2. 関心があり、機会があれば参加したい |
| 3. あまり関心はない | 4. その他（具体的に：.....） |

問 12 現在の学校を卒業した後の進路について、あなたはどうしますか、またはどうしたいと考えていますか。あなたの気持ちに近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | |
|---|
| 1. 松江市内で進学・就職する、またはしたい |
| 2. 松江市外（島根県内）に進学・就職する、またはしたい |
| 3. 島根県外に進学・就職する、またはしたい |
| 4. 松江市外（県外を含む）に進学・就職する（またはしたい）が、いずれは松江に戻ってきたい |
| 5. その他（具体的に：.....） |

問 13 問 12 で 1 を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。あなたの気持ちに近いものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 松江に実家があるから | 2. 松江に学びたい教育機関があるから |
| 3. 松江に就職したい企業があるから | 4. 松江に知り合いが多いから |
| 5. 経済的な理由から | |
| 6. その他（具体的に：.....） | |

問 14 問 12 で 2・3・4 を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。あなたの気持ちに近いものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 実家があるから | 2. 地元（親元）から離れたいから |
| 3. 都会等で暮らしてみたいから | 4. 学びたい教育機関があるから |
| 5. 就職したい企業があるから | 6. 友人等が松江を離れるから |
| 7. 松江にはよい進学先がなさそうだから | 8. 松江にはよい就職先がなさそうだから |
| 9. その他（具体的に：.....） | |

問 15 問 12 で 4 を選んだ方にお聞きします。戻る時期はいつごろを想定しますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------|------------|-------------|
| 1. 就職 | 2. 転職 | 3. 結婚 |
| 4. 出産 | 5. 子の小学校入学 | 6. 子どもの独り立ち |
| 7. 定年退職 | 8. 親の介護 | |
| 9. その他（具体的に：.....） | | |

問 16 現在、あなたが関心のある業種は何ですか。当てはまるものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|------------|--------------|
| 1. 農業 | 2. 林業 | 3. 水産業 |
| 4. 鉱業 | 5. 建設業 | 6. 製造業 |
| 7. 電気・ガス・水道業 | 8. 情報通信業 | 9. 運輸業 |
| 10. 卸・小売業 | 11. 金融・保険業 | 12. 不動産業 |
| 13. 飲食・宿泊業 | 14. 医療・福祉業 | 15. 教育・学習支援業 |
| 16. 公務員・団体職員 | 17. 特にない | 18. 分からない |
| 19. その他（具体的に：.....） | | |

問 17 現在、あなたが関心のある職種は何ですか。当てはまるものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|------------|--------------------|---------|
| 1. 営業職 | 2. 企画・管理職 | 3. 事務職 |
| 4. 技術職・専門職 | 5. 販売職 | 6. 特にない |
| 7. 分からない | 8. その他（具体的に：.....） | |

問 18 あなたが仕事を選ぶ上で重視することは、どんなことですか。選択肢のうち、特に当てはまるものを最大 3 つまで選び、その番号を所定の枠内に記入してください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 高い収入を得る | 2. 相応の収入を得る |
| 3. やりたいことに取り組む | 4. 最先端のことに取り組む |
| 5. これまでの経験を活かす | 6. 希望する勤務地域で働く |
| 7. 仕事と私生活を両立する | 8. 充実した福利厚生を受ける |
| 9. 尊敬する社長や社員等がいる | 10. 慣習にとらわれず自由な働き方をする |
| 11. 分からない | |
| 12. その他（具体的に：.....） | |

番号記入欄<最大 3 つ>			
---------------	--	--	--

問 19 結婚について、あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. いずれは結婚したい | 2. 結婚する気はない |
| 3. 分からない | 4. 既婚 |
| 5. その他（具体的に：.....） | |

問 20 問 19 で 2 を選択した方にお聞きします。あなたが「結婚する気はない」という理由は何ですか？当てはまるものを選択肢の中から全て選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. まだ若すぎるから | 2. 仕事又は学業に専念したいから |
| 3. 趣味やレジャーを楽しみたいから | 4. 結婚したい相手に巡り合わないから |
| 5. 経済力がないから | 6. 結婚後の住居がないから |
| 7. その他（具体的に：.....） | |

問 21 あなたが理想とする子どもの人数は何人ですか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | | |
|-------|---------|-------------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人以上 | 6. 子どもはいらない |

問 22 あなたは、松江市の現状として、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てているまちだと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. 分からない | |

問 23 あなたは、松江市が中核市になったことを知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選び、その番号に○印を付けてください。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. まあまあ知っている |
| 3. あまり知らない | 4. 知らない |

※中核市制度とは…

中核市とは、地方分権を進めるための都市制度の一つで、政令指定都市（広島市、大阪市など）に次ぐ規模の都市に相当します。これまで、平成 27 年 4 月にその人口要件が「30 万人以上」から「20 万人以上」に引き下げられました。

「住民に関わる事務はできる限り住民に身近な市で行う」ことを目的として、一定の人口規模、行政能力のある市を中核市として指定し、都道府県の事務や権限の一部を移譲するものです。松江市は、平成 30 年 4 月 1 日に「中核市」になりました。

問 24 あなたが松江市のたからもの（自慢できるものや大切にしたいものなど）だと思うのは何ですか。また、これからのまちづくりを進めるに当たり、普段感じていることや行政へのご意見などがありましたら自由にご記入ください。

質問は以上になります。ありがとうございました。